

令和6年12月18日

報道機関 各位

## 能越震災復興 ひみ里山スギ板倉の家プロジェクト 「復興住宅第一号の見学会と板倉構法講習会」の開催について

令和6年能登半島地震で被災された方々を対象に、地元のスギ材を活用した「板倉の家」の魅力を広めるプロジェクトが始動しました。「板倉の家」は、柱と柱の間に厚板を落とし込む構法を採用し、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅です。地元の豊かな資源を活用し、自然と調和した暮らしを実現するこの取り組みでは、被災者の再建支援と地域資源の有効活用を目指しています。今回の見学会では、建設中の板倉の家を設計者が解説し、再利用された梁や建具の展示もご覧いただけます。また、板倉構法の設計・施工や耐震性能、防火性能に関する講習会も実施します。地元資源を活用した安全で快適な住まいづくりの魅力を体感していただける内容となっています。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

### 記

- 日時 令和6年12月21日（土）  
見学会 9時00分～10時30分  
講習会 11時30分～17時15分
- 場所 見学会 富山県氷見市阿尾 2043  
講習会 久目地区交流館（富山県氷見市触坂 501）

### 【ポイント】

- ・地元のスギ材を活用し、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅「板倉の家」の魅力を広め、里山の保全や地元資源の活用を目指す取り組みです。
- ・今回見学の対象となる住宅は、令和6年能登半島地震の被害を受け、復興住宅として能越地方で初めて建設される「板倉の家」です。

### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究部芸術文化学系 講師 藪谷 祐介  
TEL : 0766-25-9200 email : yabutani@tad.u-toyama.ac.jp